



平成22年

12月号



園だより

あながわはなそのようちえん

今月の「ののさま」のことは

にんにくじきゅう
忍辱持久

苦しくても、
がまんして続けていこう。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	水	おさらい会予行3部・写真	一日				
2	木		一日	○			○
3	金		一日				○
6	月		一日				○
7	火		一日		○		○
8	水	11日の振り替え休日	休園				
9	木		一日				○
10	金	行事前日保育	半日				
11	土	おさらい会 1・2部					
12	日	おさらい会 3部					
13	月	12日の振り替え休日	休園				
14	火	成道会	一日		○		○
15	水	誕生会	半日				
16	木		一日	○			○
17	金	おもちゃつき大会	一日				
18	土	親子de Do!「作ってあそぼう」					
20	月	終業式	半日				

じょうどうえ 【成道会】

おしゃかさまがお悟りを開かれた日、仏教の誕生日とも言えます。そのお祝いのおまいりをいたします。



長い年月の苦行のために弱った体にパワーを注いだのは、村娘スジャータが施してくれた「乳がゆ」でした。そのおかゆをいただいて元気を取り戻したおしゃかさまは、坐禅をしてお悟りを開かれたといわれています。

この故事にちなんで、成道会のおまいりのあと、子どもたちも「乳がゆ」をいただきます。レシピは、昔、村娘だった尚美先生の秘密。さて、どんな味がして、子どもたちにはどんなパワーが備わるのでしょうか。

【お餅つきでお願い】



子どもたちのお餅つき大会は、12月17日(金)です。委員のお母様方がお手伝いして下さいますが、難しい「お餅のつき手」を探しています。

経験の少しでもあるお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど、子どもたちのために、初めての委員さんたちのために、お手伝いだけできないでしょうか？時間は9:30~11:30です。お手伝いできる方のお名前を、連絡帳にて14日(火)までに、お知らせくださいますようお願いいたします。

【持ち物には記名を！】

衣類、靴はもちろん、ハンカチ、ティッシュなど、持ち物の全てに、なまえをしっかりと書いてください。

らいしょ はか 来処を量る

カレンダーもあと一枚になってしまいました。夏の猛暑の記憶も遠くになってしまいました。



今年の天気の影響で、さつまいもの出来は今一つだったようですが、子どもたちの秋たんけんから収穫祭へと、ネイチャーランド

の活動も、あとは冬たんけんだけになってしまいました。

今年の収穫祭では、畑の作業の前に、収穫感謝のお参りをさせて頂きました。子どもたちの献灯献花に続き、秋の実りをお供えしてのお参りでした。天候不順とはいえ、おひさまや雨・土、一年間Q園隊にいらした方々など目に見えないものへの感謝をしてから収穫をしていただきました。

食事五観文という、わずか五項目の食前のお経があります。その一番目に、

「一つには功の多少を計り、彼の来処を



量る。」とあります。

夏の日照りの中、大汗をかいて畑の手入れをして下さった親子もいました。雨の中、合羽に長靴で泥だらけになっての作業もありました。土寄せ・草取りなどなどたくさんの「功」があることに気づき、どうやって目の前の食べ物ができたのかをよく考えて食べましょう、という意味です。

そんなことは言われなくてもわかってるよと、お芋を作るには、畑を耕して、肥料をやって、苗を植えて……。出来たお芋は、土の中から引っ張って収穫するんだ、なんて知識だけで知っているとかづけてしまわないでください。

畑を耕した時の土のにおい、苗を植える時の土の手触り、つるをひっくり返す時の根が切れる音……。これは体験しないとわかりません。

この体験があると、功を計ったり、来処を量ったりと、同じ「はかる」でもいろいろあるように、感じ方や気付き方に深みがあるんだなあ。それは、きっと大人になった時の、人としての深みに通じるような気がするんですよ。



彼の来処だけでなく、自らの来処も量って、今年一年をしめくりたいものです。

【通園バスの座席について！】

バス通園のお友だちは、自分の降りるバス停がわかるようになりました。同じ便のバスのお友だちとは、学年、クラスにこだわらずに関われるのも良いと思いますので、そろそろバス席をフリーにしています。望ましい友だち関係や関わり方、社会ルールなど、クラスにおいてもお話し、バスの先生も、指導や援助をするように配慮していますが、お子様が不安なことがありましたら、担任にお話ください。



さようなら



2010年

今月の保育

こんにちば



2011年

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・クラスみんなで、一つの目的に向かって、自分なりの力を発揮し、みんなでやりとげた満足感を味わう。	「いよいよ本番！ おさらい会もチャレンジにおまかせ！」	おさらい会に向けて、張りきっています！ 一日中おさらい会活動をするではありません。寒くても、天気の良い日は、子どもは遊ぶことが必要です。こうして心身共に逞しくなります。また、手洗い、うがい、衣服の調節をきちんとしながら、自ら丈夫な体作りをします。そして、遊びをとおして、おさらい会活動をおして、「自分の力を一杯発揮」「ことばに出してのびのび話したり、挨拶するなどの表現」をできるように、援助をしましょう。
	・新しい年を迎えられるように、身の回りの整理や、新年の挨拶などが、出来るようにする。	「お部屋はピッカピカ、心はウキウキで、2011年を迎えよう！」	
年中組	・新しい年への期待をもちながら、年末の行事を皆で楽しむ。	「♪つきたてのおもち どんな味？♪」 ~おもちゃつきマン、参上！！~	おさらい会活動をしながらも、友だちとの遊びは活発で楽しそうです。寒くても戸外で、身体が温くなるほど遊ぶようにし、衣服の調節、うがい、手洗いなどの生活習慣を確認します。生活、遊び、活動、何事にも「一生懸命って楽しい！」と感じるといいですね。そのためには、自分らしくのびのび表現できるように、何事にも失敗をおそれず取り組めるよう、「前向きな温かい言葉」をかけてあげましょう。
	・友だちと気持ちを合わせて、自分なりにのびのびと表現を楽しむ。	「♪皆と一緒になら！！楽しくできるんだ！！♪」 ~おさらい会~	
年少組	・舞台上に立ったり、観客になったりして、発表会の雰囲気を楽しむ。	「赤ちゃんにんじんパワーで おさらい会」	今では、思い思いに自分を発揮できるようになり、幼稚園は楽しいとわかってきたようです。お家の方に観ていただくおさらい会も楽しみ。みんなで育ててきた赤ちゃんにんじんを、いよいよ食べてみるなど、満たされる時期です。でも、友だちとの関わりが活発になるだけ、お互いの主張もぶつかり合います。それも大切な学び体験！その都度、「相手の気持ち」にも気づけるように、援助していきましょう。
	・年末行事に期待を持ち、意欲を持って取り組む。	「お手伝いって 楽しいね！」 ~おもちゃつき、赤ちゃんにんじんクッキング、大そうじ~	